



平成25年6月14日

各位

会社名 Oak キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役会長兼CEO 竹井 博康
(コード番号 3113 東証第二部)
問合せ先 広報・IR 室長 桐村 康司
(TEL. 03-5412-7700)

平成26年3月期第1四半期連結業績の見通しについて

平成26年3月期第1四半期(平成25年4月1日～平成25年6月30日)の連結業績の見通しについて、平成25年3月期第1四半期(平成24年4月1日～平成24年6月30日)の連結業績と比較し差異が生じる見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成26年3月期第1四半期連結業績の見通し(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
平成26年3月期第1四半期 (見通し) (A)	百万円 1,000	百万円 350	百万円 345	百万円 325	円 銭 9.74
平成25年3月期第1四半期 (実績値) (B)	695	34	31	27	1.24
増減額(A-B)	304	315	313	297	—
増減率(%)	43.8	916.0	983.3	1,076.0	—
(ご参考) 前期実績(平成25年3月期)	1,538	△329	△342	△485	△21.13

(注) 当社の事業の特性上、株式市場の変動要因による影響が極めて大きく、合理的な業績予想の算定が困難であることから、業績予想の開示は行っておりません。それに代えて四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な予想が可能となりました段階で速やかに業績見通しの開示を行う方針としております。

2. 業績の見通しに関する説明

(1) 第1四半期連結業績について

インベストメントバンキング事業において、営業投資有価証券のキャピタルゲイン等の回収が進捗したことにより、前年同四半期の業績を大幅に上回る見通しとなりました。

(2) 今後の取り組みについて

国内株式市場が上昇に転じ、投資環境は緩やかに回復していることから、第2四半期以降につきましても、積極的に投資を促進し、収益の増加を図るとともに、投資テーマを広げて新規投資を拡大してまいります。

以上